

## コロナ禍における子ども会活動事例紹介

<b>①子ども会名</b> 清須市 春日地区子ども会連絡協議会 祢宜家、落合 中之切、さくら子ども会	<b>②タイトル</b> お楽しみ会「モルック大会」
<b>③参加人数</b> 96名	<b>④予算</b> 80,000円
<b>⑤活動内容・工夫した点・感想等</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・令和4年11月27日清須市立春日小学校体育館にて子ども会会員と保護者、指導者96名がモルック大会をした。</li><li>・コロナウイルス感染症の影響により、子ども会活動が中止となる中、感染対策をした上で子どもも大人も楽しめる競技はないかと考えた。</li><li>・モルックで遊ぶ団体を見て、これは子どもも大人も楽しむことのできる競技だと確信し子ども会独自でルールを作った。</li><li>・1チーム4人構成で、30点ちょうどになったチームの勝ちとした。高学年は低学年に工夫点を伝え、自分たちの狙いのスキットルではなく、相手の狙うスキットルを邪魔するように仕向けるなど工夫する様子が見えた。</li></ul>	

